

決議事項要約
国際理事会会議
ギリシャ アテネ
2017年3月24～27日

監査委員会

1. 国際協会と LCIF の内部監査を行う内部監査人を二人雇用し、国際会長および監査委員会委員長の直属とする決議を承認。

会則及び付則委員会

1. 317 複合地区（インド）調停委員会の最終決定を却下。抗議申し立てを支持し、Valwalker 元地区ガバナーを国際理事候補とする 317 複合地区の推薦を無効とすることを宣言。Bangalore West ライオンズクラブの抗議申し立ておよび関連事項はすべて終結した最終的なものとみなし、すべての当事者に対して拘束力を持つものとする。
2. 24 複合地区の地区編成案承認に対し、24-D 地区（米国バージニア州）により起こされた会則関連抗議申し立てを却下。24-D 地区の抗議申し立ておよび関連事項はすべて終結した最終的なものとみなし、すべての当事者に対して拘束力を持つものとする。
3. 国際会則及び付則、並びに国際理事会方針を順守しなかったことを理由に、300-C1 地区（300 複合地区・台湾）の Tien Kuei Weng 地区ガバナーを解任。また、Tien Kuei Weng は、今後元地区ガバナーとして国際協会およびいかなるクラブまたは地区によっても認められないものとし、かかる肩書に伴う特権を一切持たないと宣言。Yu-Jien Yeh 第一副地区ガバナーが、2016～2017 会計年度に残る期間の地区ガバナー代理を務め、また 2017～2018 会計年度に地区ガバナーを務める資格を有することを宣言。
4. ライオンズがモバイルアプリに国際協会の登録商標を使用する際には事前の許可が必要となることを反映させるため、理事会方針書第 15 章を改定。
5. 誤字を訂正するべく、理事会方針書第 7 章に含まれている標準版地区付則第 3 条を改訂。
6. 内容を明確にすることを目的に、理事会方針書第 7 章に含まれている標準版地区付則第 6 条を改訂。
7. 滞納金支払いのタイミングに関連して以前承認された変更を整合させるため、理事会方針第 7 章に含まれている標準版地区会則及び付則の別紙 D、別紙 E、別紙 F を改定。
8. 指名委員会の構成に関して以前承認された変更を整合させるため、理事会方針第 7 章に含まれている標準版地区会則及び付則の別紙 A を改定。
9. 同一地区に所属する国際理事と執行役員が同時に国際理事会のメンバーを務められるようにするため、国際付則第 2 条第 5 項(c)を改正する案を 2017 年国際大会に提出する決議を採択。
10. 国際役員候補者推薦の有効期間を、推薦に続く 2 回の国際大会から 3 回の国際大会に変更するとともに、国際理事候補者については、最初の推薦有効期間に選出されず、その後再度推薦を求める場合には、3 年の期間を空けることを必要とし、また、国際副会長候補者については、連続 2 回まで認められる推薦有効期間に選出されず、その後再度推薦を求める場合には、

3年の期間を空けることを必要とする改正案を、2017年国際大会に提出する決議を採択。

大会部

1. 以下の都市をそれぞれ2022年、2023年、2024年国際大会開催地として選定。
 - 2022年 - インド・ニューデリー
 - 2023年 - 米国マサチューセッツ州ボストン
 - 2024年 - オーストラリア・メルボルン

地区及びクラブ・サービス委員会

1. LCI フォーワードをよりしっかりとサポートできるよう、クラブ優秀賞の受賞要件と地区優秀賞の受賞要件を変更。
2. 南スーダンの Juba Host ライオンズクラブを非常時ステータスとすることを承認。
3. 2017～2018 会計年度に暫定地区の地区ガバナーを務めるライオンを任命。
4. Alba Guadalupe Del Duke De Hidalgo 第二副地区ガバナーを、2017～2018年度の任期を務める D-2 地区（エルサルバドル）の地区ガバナーとして任命。
5. 前国際会長職の名札に関する方針を訂正するため、理事会方針書を改定。
6. 新クラブチャーター申請にはガイディング・ライオンを1名のみ必要とすることが反映されるよう理事会方針を改定。ガイディング・ライオンがいることがためになるようなクラブには、ガイディング・ライオンの割当を要請するよう奨励。
7. 新たなクラブ役員職導入、クラブ副会長の職務拡大、ライオンズクラブの実務の近代化のために、標準版クラブ会則及び付則を改正。
8. 地区ガバナー諮問委員会に関連して、クラブ副会長および、必要に応じて他のクラブ役員を含めるため、標準版地区付則を改正。

財務及び本部運営委員会

1. 赤字を反映する2016～2017年度第3四半期収支予想を承認。
2. 2018～2019年度における10月/11月および3月/4月の理事会会議の総合予算を、220万ドルを超えない額で承認。
3. 副会長の居住国の経済や通貨に関する状況により、200万ドルを超える予算が正当に必要となる場合には理事会会議の総経費予算の増額を認めるよう、執行役員旅行及び経費払戻し方針を改定。

リーダーシップ開発委員会

1. Dato Nagaratnam 元協議会議長（マレーシア）に替わり、Stephen Glass 元国際理事（米国ウェストバージニア州）を、2017年地区ガバナーエレクト・セミナーにおいて英語グループを担当するグループリーダーとして承認。
2. 使命声明文、目標、プログラムの目的が LCI フォーワードと整合するよう理事会方針書第14章 A 項 1～3 を改定。

長期計画委員会

1. パイロット事業として、2年間の100周年記念に関連する国際クラブの編成を承認。会員増強委員会がその監督に当たることになる。

会員増強委員会

1. 2017～2018年度にスタートすることになる新たなグローバル・アクション・チームを承認。
2. 会員増加を支援するための規模の大きい補助金プログラム導入を承認。これは2017～2018年度に導入される。
3. 新興国検討委員会を2017～2018年度も継続することを承認。
4. 日本における家族及び女性アクション・チームの継続を承認。
5. 2017～2018年度に導入することになるスペシャルティ・クラブ・プログラムを承認。
6. クラブに30人以上の会員を加える際には地区ガバナーの承認を要するという規定を廃止。

マーケティング・コミュニケーション委員会

1. 複合地区および単一地区からの100周年補助金申請をすべて承認。
2. 国際リーダーシップメダルの新たなデザインを承認。
3. ライオン誌デジタル化の取り組みの要件に沿うよう理事会方針書第16章を改正。
4. 2017～2018年度についてのみ、授与可能な会長賞とリーダーシップ・アワードの数をそれぞれ2,500個に増加。

奉仕事業委員会

1. 糖尿病戦略計画を承認。
2. 任意に設けられる複合地区および地区のプログラム関連委員長職を新しい奉仕フレームワークに沿うよう調整。
3. 2017～2019年度レオクラブ・プログラム諮問パネルのメンバーを任命。
4. 2017～2019年度レオクラブ・プログラム諮問パネルの補欠を任命。
5. 2015～2016年度トップテン・ユースキャンプ及び交換委員長賞受賞者を決定。
6. 青少年参加に関するアドホック委員会の任期を2017～2018年度までに延長。
7. 理事会方針書第1章のタイトルを「アクティビティ」から「奉仕」に変更。
8. 新たな奉仕フレームワークに合わせ、理事会方針書第1章を更新。
9. 理事会方針書第22章A項にレオ・エリアフォーラム支援方針を付加。

以上の決議事項に関する詳細は、国際協会公式ウェブサイト (www.lionsclubs.org) をご参照いただくか、または国際本部（電話 +1 630 571 5466）に直接お問い合わせください。